

スポーツ総合演習(3年生)

2年次に行った研究発表会（探究学習の成果発表）によってわかったことを活かすために現場に還元することは非常に大切です。

3年生の「スポーツ総合演習」では研究発表の内容を現場で活かしてみよう！という
ことで、研究授業を行っています。

今回は「バドミントン競技においてフットワークを改善するためには」をテーマにしたグループが
おとくにクラブ参加者を対象に研究授業を行いました。

※ おとくにクラブ 開放型地域スポーツクラブとしてフェンシング、バドミントン、
柔道で実施しています。

自分が教える立場になると、技術理論の理解はもちろんのことですが、それをいかにわかりやすく伝えることができるかというコミュニケーション能力が大事になります。今回は中学生以下の児童・生徒が対象なので、なおさら工夫が必要で、貴重な体験をすることができました。

